

夢はぐくむ教育のまち

# 子どもが読書に親しむ環境づくり

読書は私たちの人生をより豊かで魅力的なものにしてくれます。市は子どもたちが早い時期から多くの機会に読書に親しむことができる環境づくりを目指します。

問合せは中央図書館（0798・33・2001）へ。

## 西宮市子ども読書活動推進計画



読み聞かせが始まると、お話を夢中になって聞き入る子どもたち（北口図書館）

平成24年度までの子ども読書活動推進計画

西宮市子ども読書活動推進計画は、おおむね18歳までを対象に早期から子どもが自主的に読書に親しむことのできる環境づくりを目指して、10月から始まりました。計画期間は平成24年度までの5年間です。



大好きな絵本を借りようと、子どもたちが集まる幼稚園の図書コーナー

### 読書の効果

関係者が情報交換する場を設け、そこで得た情報を子どもや保護者に提供するなど、読書に親しむ機会を作っていきます。子どもたちが本によって、本によって楽しいと感じられるようになることを目標に取り組みしていきます。

現代の子どもたちは、テレビ、ビデオ、インターネットなどの情報メディアの進展と普及により、様々な分野で恩恵を受けています。

しかし、子どもの生活環境や生活習慣は大きく変化し、活字離れや読書離れが進み、人々との触れ合いやコミュニケーションの機会が徐々に減ってきています。

多様なメディアから大量の情報が行き交う中、読書の意義が見直されています。読書は知識の習得だけでなく、生き方や考え

方を教えてくれ、私たちの人生をより豊かで魅力あるものにしてくれます。小さいときに本を読む喜びを知ることは、その子の将来にとって大きなプラスになります。

読書によって子どもたちは多くの文章や考え方に触れることができます。語彙が増え表現力が上がり、コミュニケーション能力が高まります。人生のいろいろな場面において自分で考え判断する力がつきます。

「西宮市子ども読書活動推進計画」は、市として読書をどう考えていくのかを示すとともに、図書館や学校、地域、家庭などが連携しながら、読書活動を推進していく環境づくりのための具体的な取り組みを策定したものです。

### 自主的に本を読む

子どもたちが様々な読書体験をおとして、楽しみや喜びを見

つけられるようにしていきます。幼いころから本に親しむ機会をたくさん持つことができれば、大人が環境を整備することが必要です。子どもが「本を読みたい」と思うように読書環境を整えていきましょう。

### 読書環境の整備

関係機関や団体がお互いの活動内容などの情報を交換し、また図書館をはじめ保育所や幼稚園、子育て総合センター、児童館、学校などで、本に出会い親しめる機会を多く提供していきます。

地域団体やボランティアグループなどの催しでも、読書を奨励するような取り組みを進めていきます。

マナーを守り、放置自転車のないまち

## 設 JR西宮駅北・南側 自転車駐車場

北側430台  
南側92台増設

市内の主要駅のなかでも特に放置自転車が多いJR西宮駅に自転車駐車場を北側に430台、南側に92台（2段ラック上段のみ）増設しました。定期契約者を募集します。

申込方法など問合せは、北側についてはJR西宮北第1自転車駐車場（0798・66・662648）へ、南側についてはJR西宮南第1自転車駐車場（0798・26・6196）へ。

【申込受付時間】午前9時～午後8時  
【定期使用料】北側：1カ月1300円、3カ月3600円  
南側：1カ月1900円、3カ月5400円

【注意事項】定期使用料の支払方法は、銀行口座振替（初回のみ現金）になります。申込時に必ず口座番号のわかるものと一緒に印刷、3カ月分の使用料を持参してください

放置自転車等  
クリーンキャンペーン  
市は11月11日から17日まで「放置自転車等クリーンキャンペーン」を行います。

自転車は環境にやさしく、身近な交通手段です。皆さんは通勤・通学や買い物で自転車をどこに停めていますか。自転車駐車場ですか？

くどくめよう

・私だけではない。みんなもめているからいざよう

・とめられるなら点字ブロックの上でもやむを得ないなど心当たりはありませんか。放置自転車など、マナーを守らない利用の仕方は、地域の皆さんにとって大変迷惑です。特に高齢者や障害のある人にとっては事故を招く原因になることもあり、とても危険です。

また、災害時の避難や消防車、パトカーなどの緊急車両の通行の妨げにもなります。

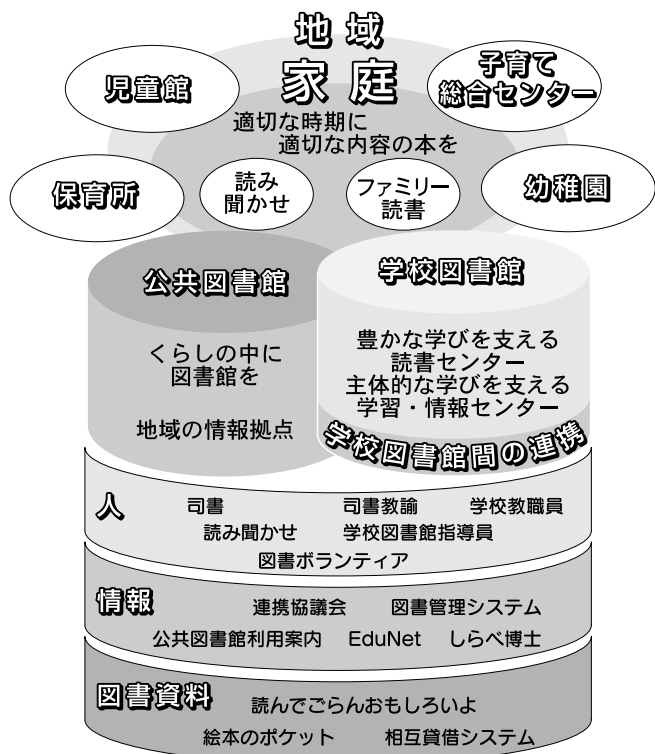
市内の駅周辺の放置自転車が3000台を超え、特に主要駅周辺に集中しています。今後、エコや健康志向、ガソリンの高騰などで自転車利用が高まり、駐輪需要が増えることが予想されます。

市は放置状況を改善するため、鉄道事業者の用地提供などの協力を得ながら、既存施設の改良をはじめとして自転車駐車場の新増設に今後も努めます。また、マナー指導による自転車駐車場の利用促進や放置自転車の移動撤去を一層図っていきます。

マナーを守り、放置自転車のない安全で快適なまちづくりを目指しましょう。

問合せは交通安全対策課（0798・55・0000）へ。  
※市内の駅で調査。11月の調査日に放置されていた自転車、原動機付自転車および自動二輪の合計

子どもの読書習慣定着のための環境づくりイメージ図



- ・EduNet（エデュネット）市立学校全65校を高速回線で結んだ「西宮市教育情報ネットワーク」の総称。情報を選択、整理、表現するなど情報活用能力の育成を目指す取り組み
- ・しらべ博士 児童・生徒のしらべ学習などを効率的に展開するための取り組み。「しらべ博士事業」として学校間・市立図書館との貸借システムを活用した蔵書の共同利用の推進や学校図書館の情報化などを図る
- ・絵本のポケット ブックスタート（0歳から始める読み聞かせ）の次の段階の絵本選びのための「絵本のリスト」

### 相互貸借システム

#### 子どもたちが他校図書館の図書資料を活用

他校図書資料の発送回数と冊数状況

	平成19年度	18年度	17年度
発送回数	313回	341回	88回
発送冊数	4,117冊	3,913冊	1,870冊

子どもたちが探している図書や資料が、自分の通う学校図書館で見つからないとき、市立の他校図書館の図書などを検索し、貸し出しを依頼することができます。

子どもたちによりよい資料や質の高い学習を提供することができるようになったこと

#### 市立図書館のご利用を

市立図書館は、生涯学習の中核施設として幅広い利用者層に応じた資料の充実やサービスに努めています。下表参

平成19年度市立図書館利用状況など

貸出冊数	3,478,678冊	成人図書2,088,222冊、児童図書1,390,456冊
貸出人数	791,519人	成人658,638人、児童132,881人
予約件数	457,596件	成人366,174件、児童91,422件
蔵書冊数	900,079冊	成人図書621,541冊、児童図書278,538冊
年間受入冊数	33,874冊	成人図書24,161冊、児童図書9,713冊
登録者数	132,594人	成人110,276人、児童22,318人（0～12歳）
登録率	27.8%	登録者数132,594人、人口476,329人

「相互貸借システム」は各校で有効に活用されています。上表参照。  
教科や「総合的な学習の時間」での活用をはじめ、市が以前から推進してきた「聞かせ読み」（子どもたちが一人一冊ずつ本を持って、文字を目で追いつながら耳で聞く）に役立つものです。

問合せは教育委員会学校教育グループ（0798・55・3857）へ。

照。ぜひ、図書館をご利用ください。